

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2015年3月までの期間限定で使用できます。

CASBEE 新築[簡易版]

評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年追補版Ver.2 (BPI/BEI対応) 使用評価ソフト: CASBEE-NCB_2010bpi&bei(v.2.11)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	鶴盛工業(株)神奈川工場建設工事	階数	地上2階
建設地	綾瀬市吉岡東2-148-1、3、4	構造	S造
用途地域	工業専用地域、防火指定なし	平均居住人員	18人
気候区分		年間使用時間	1,920時間/年
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年3月 予定	評価の実施日	2014年11月1日
敷地面積	4,053 m ²	作成者	森田建設株式会社
建築面積	2,572 m ²	確認日	2014年11月1日
延床面積	4,281 m ²	確認者	森田建設株式会社

外観/バース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★☆☆☆☆

S: A: B+: B-: C:

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
参照値: 100%
建築物の取組み: 92%
上記+ 以外の: 92%
上記+: 92%

(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 3.0
Q1 室内環境: 2.8
Q3 室外環境(敷地内): 1.8
LR1 エネルギー: 3.6
LR2 資源・マテリアル: 3.1
LR3 敷地外環境: 2.8

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.8

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

3 設計上の配慮事項		
総合	今計画は、工場であるため、作業効率を最優先して計画した。	その他 特にありません。
Q1 室内環境	室内環境は、通常レベルを保つものとした。	Q3 室外環境(敷地内) 搬出入の導線考慮し、作業効率を高める計画とした
LR1 エネルギー	自然エネルギーの利用は、取り入れない。	LR3 敷地外環境 敷地外に対しての考慮は、必要最低限のものとした
Q2 サービス性能	事務所空間は、極力広くとることを心懸けた。	
LR2 資源・マテリアル	特にありません。	

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される